

部局	健康医療部	補職	部長	氏名	松浪 桂
----	-------	----	----	----	------

1. 部局の使命

全ての市民が公衆衛生・心身の健康づくり・疾病の早期発見と重症化予防の知識を持ち、自ら取り組むことができる環境づくりを行うとともに、必要な時には何時でも良質で適正な医療を住み慣れた地域において受けることができるよう、地域医療体制を構築することにより、市民の健康寿命を延伸し、『安全、安心に暮らせるまち とよなか』『いきいきと暮らせるまち とよなか』を着実に推進します。
3 保険制度（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）の安定的な運用に寄与するとともに、国民年金受付業務を含め、保険分野全体で市民サービスの向上を図ります。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>(1) 「豊中市地域医療推進基本方針」に基づき、市民が適切な医療を受けられることができるよう、在宅医療体制の推進や認知症医療体制の充実・強化を図ります。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症への対応をふまえた「感染症予防計画」「健康危機対処計画」に基づき、新興・再興感染症、災害、食中毒等の健康危機に備え、職員の資質向上と計画的な人材育成、庁内外の多機関連携の強化に取り組みます。</p> <p>(3) 「豊中市健康医療戦略方針」に基づき、「健康づくり・食育推進計画」「メンタルヘルス計画」「データヘルス計画」等の計画の進捗管理を行い、保健所をもつ基礎自治体の強みを生かし、総合的健康医療施策を推進します。</p> <p>(4) 国民健康保険を都道府県単位の広域化により安定的に運営するとともに、医療費適正化の取組強化などの制度の持続性を確保する視点で事業運営に取り組みます。</p> <p>(5) 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療について、保険の適用、保険料賦課の適正化を図るとともに、保険料の収納管理を適正に行い、国民年金保険を含めた保険制度が、互いに助け合う制度として機能し、安定的に運用されるよう取組みを進めます。また、保険料の賦課徴収に関する事務の一体的運用により、市民の利便性の向上を図ります。</p>	<p>【今年度末に記載】</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>地域医療の推進に向けた医療体制等の充実化【重点】</p> <p>(1) 豊中市地域医療推進基本方針に基づき、在宅医療体制の推進や認知症医療体制の充実・強化を図ります。 ① 豊中市地域医療推進基本方針の改定：第1～2四半期 ② 在宅医療体制の推進：通年 ・ 第8次大阪府医療計画に基づく、市医師会との協働による在宅医療に必要な連携を担う拠点【新規】 ・ 在宅医のグループ化および専門診療科や多職種との連携体制による豊中モデルグループの構築【拡充】 ・ 在宅療養患者に対応するサブアキュート空床情報提供システム運用 ・ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及啓発 ③ 認知症医療体制の充実・強化：通年 ・ 認知症専門医等の配置によるかかりつけ医機能強化【拡充】</p> <p>(2) 第9期介護保険事業計画に基づき、多職種の連携強化に向けた取組みを、豊中市医師会、豊中市歯科医師会等に委託し、豊中市在宅医療・介護連携支援センター運営事業を実施します。：通年</p> <p>(3) 第8次大阪府医療計画に基づき、大阪府保健医療計画推進事業（大阪府からの委託）を実施します。：通年</p>	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p>		
	<p>基本政策</p> <p>38 在宅医療と介護の連携促進</p>	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績																	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性																
2	<p>健康危機対策の強化【重点】</p> <p>(1) 庁内の関係部局および庁外の関係団体等と連携し、災害時医療体制の整備に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震における保健活動等派遣支援：第1四半期～ ・地域医療推進会議災害作業部会等による関係団体との連携：通年 ・災害時医療体制整備訓練（受援体制等）：第3四半期 ・災害時医薬品供給に関するスキームの作成：第4四半期 ・保健所災害対応マニュアルの改定：第4四半期 <p>(2) 新興・再興感染症等対策の体制整備に取り組みます。：第4四半期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく行動計画改定 ・特措法に関わる各種マニュアル等の改定 ・特措法に基づく新興感染症対応実動訓練の実施 ・健康危機対処計画の見直し <p>(3) ワクチンで予防可能な疾患（VPD）と予防接種の理解を深め、高い接種率の維持及び安全な予防接種の実施に努めるとともに、5種混合ワクチンや新型コロナワクチンの定期接種を円滑に進めます。：通年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPVワクチン定期接種勧奨個別通知：4月・8月 <p>(4) 災害や新興感染症等の健康危機に対応するため、医療従事者資格（医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師等）を有する方に事前登録いただく「豊中市健康有事医療サポーター登録制度『HEMSとよなか』」を運用し、有事に備えます。：通年</p> <p>(5) 食中毒予防等健康被害の拡大防止と食品衛生関係施設への監視指導を実施し、食品の安全確保を図ります。：通年</p> <p>(6) 大阪・関西万博の開催に向け、健康危機対策・テロ対策の観点から監視の強化を図ります。：通年</p>	<p>【今年度末に記載】</p> <p>【今年度末に記載】</p>																	
	<p>総合計画</p> <table border="1"> <tr> <td>2-2- (1)</td> <td>こころと体の健康管理・予防対策を進めます</td> <td>2-2- (2)</td> <td>生活衛生の確保を図ります</td> </tr> <tr> <td>2-2- (3)</td> <td>地域医療の充実を図ります</td> <td>5-2- (4)</td> <td>感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます</td> </tr> </table> <p>基本政策</p> <table border="1"> <tr> <td>16</td> <td>感染症対策の強化</td> <td>22</td> <td>地域防災力の向上</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>医療・福祉・介護人材の確保育成</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (2)	生活衛生の確保を図ります	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	5-2- (4)	感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます	16	感染症対策の強化	22	地域防災力の向上	40	医療・福祉・介護人材の確保育成	
2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (2)	生活衛生の確保を図ります																
2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	5-2- (4)	感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます																
16	感染症対策の強化	22	地域防災力の向上																
40	医療・福祉・介護人材の確保育成																		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>保健所をもつ基礎自治体の強みを生かした総合的健康医療施策の推進</p> <p>(1) 令和5年度(2023年度)に策定した「豊中市健康づくり・食育推進計画」、「豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)及び第4期豊中市特定健康診査等実施計画」に基づく施策の推進に取り組み、健康寿命の延伸を図ります。：通年 ・20歳の歯科健診開始・受診勧奨〔拡充〕：第1～2四半期</p> <p>(2) 市民が法令等を遵守した良質な医療等を受けられる体制を確保するため、医療安全支援事業を推進します。：通年</p> <p>(3) 慢性腎臓病(CKD)対策を推進します。：第1四半期～ ・CKD病診連携体制強化〔拡充〕：第1四半期～</p> <p>(4) 第2期豊中市メンタルヘルス計画(地域自殺対策計画を包含)において、自殺予防を含むメンタルヘルスリテラシーの向上とネットワークの強化のため、多機関多職種と連携協働し、6つの施策の柱に関する取組みを強化します。：通年</p> <p>(5) 精神保健法改正による医療保護入院に関する市長同意の増加に伴う対応、一定期間ごとに病状確認等入院要件の確認を行い、精神障害者の権利擁護、地域生活の支援強化を図ります。〔拡充〕：通年</p> <p>(6) 難病法に基づく基本方針を踏まえ、相談体制の強化を図るとともに医療機関をはじめ関係機関との情報共有や協力体制を推進し、難病の理解促進及び災害対応を視野に入れた療養支援体制の構築を図ります。：通年 ・医療介護専用非公開型システムを活用した災害時安否確認の推進：通年</p>	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (1) ころと体の健康管理・予防対策を進めます</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p> <p>基本政策</p> <p>39 健康づくりの充実</p> <p>41 認知症とメンタルヘルス対策の充実</p> <p>42 がん患者等への支援の充実</p>		

No	当年度目標(当初設定)		実績			
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性		
4	効果的な介護予防の企画及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進 (1)KDBシステムを活用した地域の健康課題分析による効果的な介護予防の企画実施を行います。：第2四半期 (2)フレイル処方箋事業を拡充します。：通年 (3)オーラルフレイル対策の充実を図ります。：通年 (4)介護予防のための地域における通いの場づくりの支援事業を拡充します。：通年 (5)軽度認知機能の低下またはその疑いがある高齢者への認知症支援教室を拡充します。：通年 (6)通所訪問型短期集中サービスの効果的な実施体制を検討し、業者選定を行います。：第3四半期 (7)自立支援型ケアマネジメントの普及として、引き続きリハ職等の支援を実施します。：通年 (8)介護予防事業の整理を行い、効果的な実施に取り組みます。：通年 (9)働く世代からの認知症予防に向けた取組みを推進します。：通年		【今年度末に記載】	【今年度末に記載】		
	総合計画					
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます			2-2- (3)	地域医療の充実を図ります
	基本政策					
38	在宅医療と介護の連携促進	39	健康づくりの充実			
41	認知症とメンタルヘルス対策の充実					

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	
		課題・今後の方向性		
5	マイナンバーカード保険証への円滑な移行 (1)保険証の廃止とマイナンバーカードでの医療機関受診に備え、保険証のマイナンバーカードへの紐づけが円滑に進むよう、市民への周知や案内を徹底します。 ・保険証の廃止：令和6年（2024年）12月2日 (2)保険の適用の適正化のため、オンライン資格確認データを活かし、保険の未加入や二重加入を解消に努めます。：通年 (3)保険証の廃止に伴い発生する業務・制度に対応します。 ・資格確認書及び資格確認のお知らせの発行：第3四半期 ・保険証更新時等における個人番号下4桁の表記：第3四半期		【今年度末に記載】	
			【今年度末に記載】	
総合計画				
2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	
5-2- (2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます			
基本政策				
39	健康づくりの充実	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	<p>国民健康保険の安定的な運営</p> <p>(1)大阪府と市町村とで構成する大阪府・市町村広域化調整会議において、保険料抑制や保健事業のあり方など、広域的・効率的な国保事業の運営について、WG委員を通じて意見の申出をします。：通年</p> <p>(2)保険料相談窓口の一体化による執務室レイアウト変更とともに、保険給付課・保険相談課でフリーアドレスを導入します。：令和7年（2025年）2月</p> <p>(3)住民情報システム標準化基本方針に基づき、システムの標準化に取り組みます。：通年 （標準化：令和8年（2026年）1月）</p> <p>(4)とよなかデジタルガバメント戦略2.0に基づき、事務のデジタル化に取り組みます。 （窓口DXSaaS：令和8年1月、公金収納のデジタル化：令和8年9月）</p> <p>(5)国民健康保険の安定的な運営のため、口座振替加入率の更なる向上をめざします。：通年 ・市役所窓口でペイジーによる口座振替申込手続き者及び金融機関での手続き控えの持参者への市指定ごみ袋10袋プレゼントキャンペーンの実施：第1四半期 目標口座振替加入率33%</p> <p>(6)口座振替登録者に対し速やかに過誤納金を還付できるシステムを構築します。：第4四半期</p> <p>(7)市民サービスの向上のため、Web口座登録受付の実現に向けて取り組みます。：通年</p>	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>5-2- (1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます</p> <p>5-2- (2) デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます</p> <p>基本政策</p> <p>64 とよなかデジタル・ガバメントの推進</p> <p>65 職員力を高める人材育成等の推進</p> <p>68 広域連携の推進</p>		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)	
1	健康医療施策の推進 (1)「豊中市健康づくり・食育推進計画」に基づき、全ての世代にわたる健康づくり・食育の取組みを進め、健康寿命の延伸につなげます。 (2)「豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)及び第4期特定健康診査等実施計画」に基づき、効果的・効率的に保健事業を実施します。 (3)「第2期豊中市メンタルヘルス計画」に基づきメンタルヘルス対策を総合的に推進します。	<豊中市健康づくり・食育推進計画> ・計画期間：令和6年度(2024年度)～令和17年度(2035年度) ・中間見直し：令和11年度(2029年度) <豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画及び第4期特定健康診査等実施計画> ・計画期間：令和6年度(2024年度)～令和11年度(2029年度) ・中間見直し：令和8年度(2026年度) <豊中市メンタルヘルス計画> ・計画期間：令和6年度(2024年度)～令和17年度(2035年度) ・中間見直し：令和11年度(2029年度)	
	総合計画		
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (3) 地域医療の充実を図ります
	基本政策		
39	健康づくりの充実	41 認知症とメンタルヘルス対策の充実	
2	健康危機対策の強化 「豊中市感染症予防計画」「豊中市健康危機対処計画」に基づき、新興・再興感染症、災害、食中毒、他分野も含む健康危機発生時に備え、体制を強化します。	<災害対策> ・令和6年度(2024年度)～：災害対策作業部会による連携強化「HEMSとよなか」、難病患者等災害対策支援 ・令和6年度(2024年度)：災害時医療体制整備訓練 ・令和7年度(2025年度)：災害対応実動訓練 <新興・再興感染症対策> ・令和6年度(2024年度)：感染症対応実動訓練隔年実施特措法に基づく行動計画、マニュアル等の改定	
	総合計画		
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (2) 生活衛生の確保を図ります
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	5-2- (4) 感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます
基本政策			
16	感染症対策の強化	22 地域防災力の向上	
40	医療・福祉・介護人材の確保育成		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	地域医療の推進 (1)「豊中市地域医療推進基本方針」に基づき、在宅医療体制および認知症医療体制の推進に取り組みます。 (2)科学的根拠に基づく高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に取り組みます。 (3)慢性腎臓病（CKD）対策を推進します。		＜地域医療体制の推進＞ ・令和5年度（2023年度）～：空床情報提供システム運用・ACP啓発 ・令和6年度（2024年度）～：豊中市地域医療推進基本方針の改定 在宅医豊中モデルグループ構築 認知症専門医等の配置によるかかりつけ医機能強化 ・令和6～11年度（2024～2029年度）：第8次大阪府医療計画 ＜健康医療施策推進＞ ・令和6年度（2024年度）～：介護予防事業と保健事業の整理 ・令和6年度（2024年度）～：CKD病診連携体制強化	
	総合計画			
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります
	基本政策			
38	在宅医療と介護の連携促進	39	健康づくりの充実	
40	医療・福祉・介護人材の確保育成	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実	
4	保険制度の安定的な運営とデジタル化の推進 (1)安定的に業務を執行できるシステムを含む体制を整備し、国保広域化による安定的な運営に取り組みます。 (2)「豊中市住民情報システム標準化基本方針」に基づき、システムの標準化に取り組みます。 (3)とよなかデジタルガバメント戦略2.0に基づき、事務のデジタル化に取り組みます。 (4)保健所業務の効率化やデータ利活用、市民の利便性向上をめざし、保健所業務のデジタル化を推進します。		＜国保広域化の取組み＞ ・令和6年度（2024年度）：府内統一基準の実施 ・令和7年度（2025年度）：府国民健康保険運営方針中間見直し ＜システム標準化・デジタル化＞ ・令和6年度（2024年度）：標準システム外業務の整理 2月：保険部門フリーアドレス化 ・令和7年度（2025年度）1月：標準システム移行、窓口DXSaaS稼働 ・令和8年度（2026年度）9月：公金収納のデジタル化 ＜保健所業務システム化＞ ・令和6～7年度（2024～2025年度）：システム標準化対応 ・令和8年度（2026年度）：保健所業務システム導入	
	総合計画			
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます
	5-2- (2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます		
基本政策				
39	健康づくりの充実	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進	
65	職員力を高める人材育成等の推進			